

株式会社アシストへの事業承継投資実行

— 札幌を地盤としたマーケティング&セールスソリューション会社の次世代承継支援事例 —

AJ キャピタル株式会社

<https://www.ajcap.co.jp/>

株式会社あおぞら銀行（代表取締役社長兼最高経営責任者（CEO）：大見 秀人、本店：東京都千代田区）と日本アジア投資株式会社（代表取締役社長執行役員 CEO：丸山 俊、本社：東京都千代田区、以下「JAIC」）が共同設立したファンド運営会社である AJ キャピタル株式会社（以下「当社」）は、無限責任組合員として運営する事業承継ファンド「サクセッション2号投資事業有限責任組合」（以下「当ファンド」）を通じて、マーケティング&セールスソリューション会社の株式会社アシスト及び株式会社アシスト HOLDINGS（代表取締役会長：齋藤謙一良、本社：北海道札幌市中央区大通西9丁目3-33、以下併せて「アシスト」）の事業と経営を承継致しました。

今回の投資が、当ファンドの第7号案件となります。

アシストは、齋藤会長が札幌で1987年に創業・1990年に設立し、クライアントからの信頼を糧に成長してまいりました。設立より35周年を迎え、次世代への承継をサポートしうるパートナーを探しておられた中、当ファンドであれば、お取引先様との関係性を損なうことなく、次世代の人材育成を目指せるとご評価いただき、アシストのすべての株式を承継させていただくことに合意しました。なお、齋藤会長には、承継後も当面の間、アシストの経営/営業面を中心にサポートいただきます。

アシストは創業以来、クライアントのゴールに向けた確かなアシストをしていく姿勢やデータ分析を活かした提案・アイデア、スピード感を武器に、ストックビジネスではないにもかかわらず、獲得した信頼から新たな案件を創出し、近年目覚ましい成長を続けてこられました。札幌においても200名超の雇用を生み出すなど、アシストは正に、当社設立の目的である地域経済の発展に資する企業であり、エリアの地場産業を支えていく上で重要な役割を担っているものと考えております。当ファンドは、同社の課題である次世代承継のサポートや営業拡大に資する企業様とのリレーション構築等をおおぞら銀行並びにJAICの有する顧客基盤を活用しながら推進し、アシストの更なる成長をサポートしてまいります。

当社は全国の地域金融機関とも連携し、今後も、地域経済の核となる中小企業の事業承継を、当ファンドを活用して支援し、円滑な事業承継を推進することを通じて、地域創生や地域活性化に貢献し我が国経済の発展に寄与していく所存です。

<㈱アシストについて>

商号	株式会社アシスト
所在地	札幌市中央区大通西9丁目3-33
代表取締役	齋藤 謙一良
設立	1990年3月26日（創業1987年4月）
資本金	20百万円
事業内容	マーケティング&セールスソリューション事業

<㈱アシスト HOLDINGS について>

商号	株式会社アシスト HOLDINGS
所在地	札幌市中央区大通西9丁目3-33
代表取締役	齋藤 謙一良
設立	2022年3月28日
資本金	1百万円
事業内容	グループ会社の経営企画・財務、管理業務全般

<当社について>

名称	AJ キャピタル株式会社
所在地	東京都千代田区九段北三丁目2番4号
代表取締役社長	小林 正行
設立年月日	2018年4月24日
資本金	20百万円（含む資本準備金）
株主構成	あおぞら銀行 50%、日本アジア投資 50%

<当ファンドについて>

ファンド名称	サクセッション2号投資事業有限責任組合 （英文表記 Succession Investment Limited Partnership, II）
所在地	東京都千代田区九段北三丁目2番4号
ファンド設立日	2022年8月16日
無限責任組合員	AJ キャピタル株式会社
有限責任組合員 （五十音順）	あおぞら銀行、阿波銀行、池田泉州銀行、愛媛銀行、鹿児島銀行、岐阜商工 信用組合、京葉銀行、荘内銀行、東和銀行、鳥取銀行、富山銀行、日本アジ ア投資、福井銀行、北都銀行、ゆうちょ銀行
主な投資対象	日本国内の事業承継問題を抱える中小企業

以上